

市報

やまぐち

さく東日本

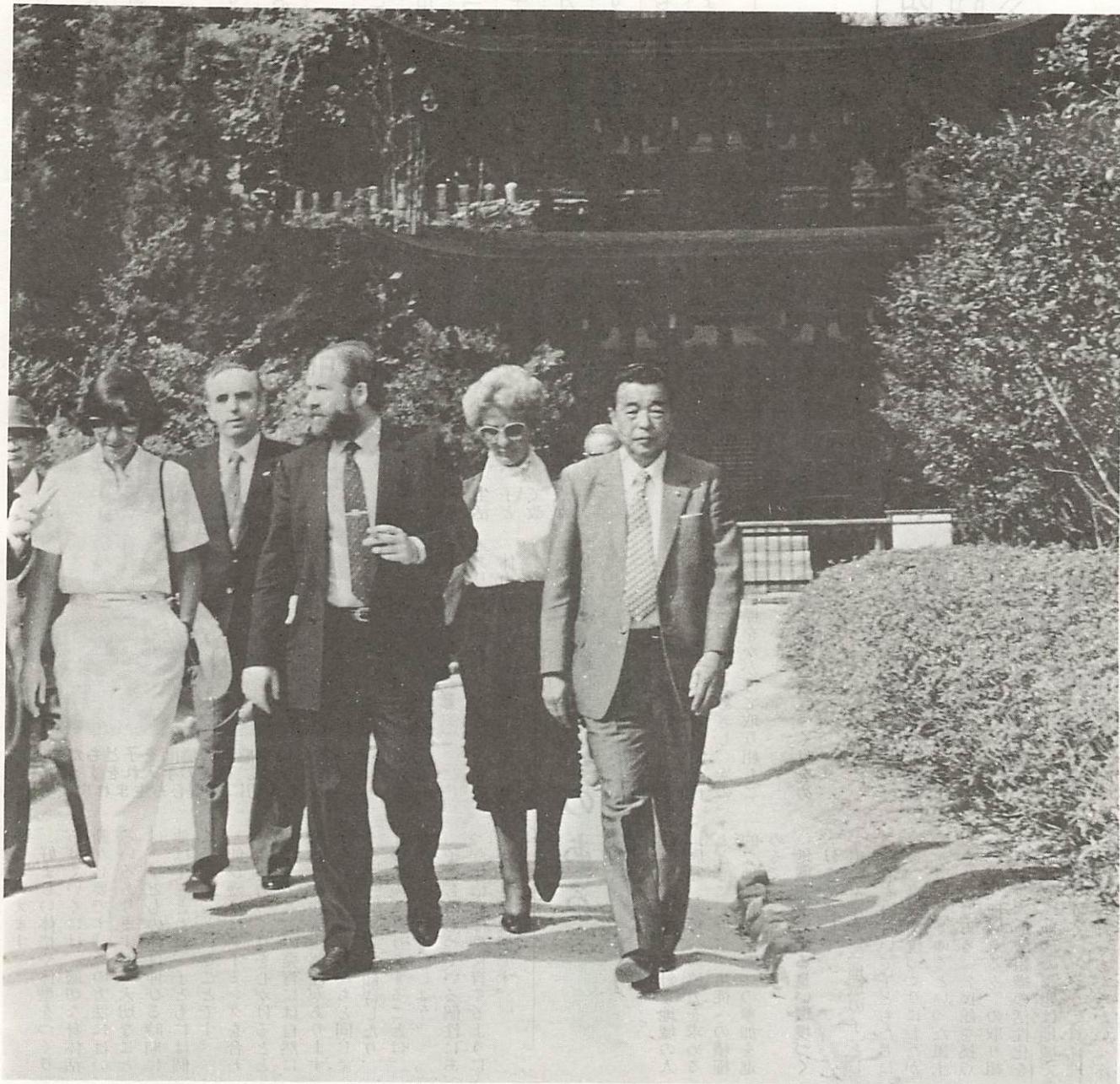
昭和59年

5月1日

No. 883

人の動き(4月1日現在)	
人口	117,637 (-995)
男	56,400 (-628)
女	61,237 (-367)
世帯数	40,475 (-674)
() 内は前月との比較	

山口市役所
企画部広報課
高田印刷所



姉妹都市スペイン パ市からお客様

互いに友好を確認

一行は、五重塔や雪舟庭、サ
ビエル記念聖堂などを見学した
のち、萩焼作品を通じてパンブ
ローナ市の青少年と、交流を進
めている小学生との交歓会や、
国際親善市民の会主催の歓迎レ
セプションに出席し、両市の友
好を一層深めました。
翌十八日は、KDDや秋芳洞
などを見学し、「心温まる歓迎
に感謝します」とのことばを残
し、山口を後にされました。

姉妹都市、スペイン国パンブ
ローナ市からフリアン・バルド
ウーズ市長夫妻ら四人が四月十
七日、山口を訪問されました。
市役所玄関前では、市民や職
員が両国の小旗を振って出迎え、
応接室でバルドウーズ市長から
スペインの民族衣装を、堀市長
からパンプローナの子供たちの
すこやかな成長を願つて、こい
のぼりなどを贈り、堅い握手を
交わしました。

みませんか の「萩往還」

には今が好時節



復元整備した「一ノ坂一里塚」。
萩往還の中間点です。

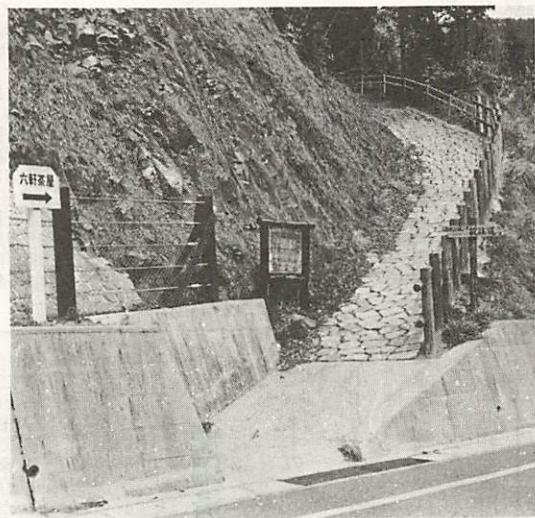


さわやかな五月、ふるさとの歴史の道「萩往還」を家族連れや地区ぐるみで散策してみられてはいかがでしょう。復元工事も着々と進み、六軒茶屋跡から国境の碑までの道の整備は終りました。

森の中での小鳥のさえずりは、心を落ち着かせてくれ、おのずと若さがみなぎってきます。



板堂峠から見た「国境の碑」。
すぐ下は県道山口佐々並線。



「萩往還」は、江戸時代に毛利氏が城を萩に築いたことにより、山陰と山陽を結ぶ重要な道となり、幅2間(約4m)の道に整備されました。(写真は六軒茶屋跡付近)

ふるさとの歴史の道 今年度も継続事業で整備

萩往還は、萩市(唐橋札場跡)から旭村、山口市を通って、防府市(三田尻船場跡)までの約五十三キロ(十二里)をいいます。

このうち、山口市が復元を計画している部分は、天花畠坂口から国境の碑までの約二・五キロです。復元には、できるだけ、自然を破壊しないよう工夫し、

56年度から着工 茶屋も復元します

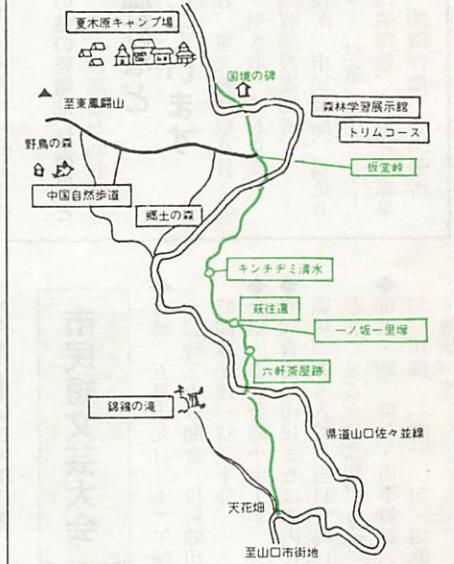
森の良さを生かし、土の暖かさが感じられる歩道と史跡の復元に主体を置いています。

昭和五十六年度から工事に着手しています。

昨年度までの三か年で、約一・八キロの歩道(幅四メートル)と一ノ坂一里塚や国境の碑、水飲み場などを復元整備しました。これに要した事業費は、約五千万円でした。

今年度以降は、天花畠坂口から六軒茶屋跡までの歩道(約七百メートル)や茶屋の復元、説明板の作成などを行う予定です。

天花畠周辺の「萩往還」



佐山公民館では、毎週土曜日の午後八時から十時まで、舞踊教室が開かれています。

会の名称は、「むつみ会」で、会員は、現在、八人。

四月十四日、同教室を訪ねると、当日の当番・吉野ミハ

ルさん(嘉川・今井)がお茶の準備をされており、定刻の八時近くには、全員の顔がそろい、二グループに分かれ、第一グループ(五人)が「高砂の舞」、第二グループ(三人)が「寿・黒田節」の指導を受けます。いずれのグルーブも、すでに何度か、練習された踊りのようで、レコードの曲に合わせ、扇ざばきも見事です。

世話人は、伊藤和子さん(佐山西)と河田文枝さん(河内神)。伊藤さんに会の発足を伺うと、「生田敬子さん(鷲岡)の結婚披露宴で敬子さんの母・榎原麻静先生(本名・江本静子、阿知須町在住)が祝いの舞を踊られ、身近に、先生がおられるので、私たちも舞踊

ぐるうふ

佐山舞踊教室

を教えてもらおうという気運が高まり、会が発足したこと。で、発足は昭和四十一年四月。初舞台は、同年秋、北方八幡宮の祭りに出演されました。



会員の一番多い時は、二十人も、踊ることによって忘れられ、現在の八人は、いずれも踊りの好きな人ばかりで、「踊つていいときは一心不乱で、嫌なことも、踊ることによって忘れられ、体を動かすので健康にも良い」と語られます。

また、榎原先生は、「踊るときは、頭のてっぺんから足の先まで、神経がピリピリしているといけない。だから、精神的にも若返れる」と舞踊の良さを強調され、会員の皆さんも大好きになりました。

発足以来、五十曲近くの踊りを習われた会員の皆さんは、文化祭や施設慰問などに、その成果を発表されています。

重岩の岩戻祭

祭壇に一つ重ねの豆腐

四月六日午後六時すぎから、鰐石町の古屋平人さん(74)宅で岩戻祭が行われました。

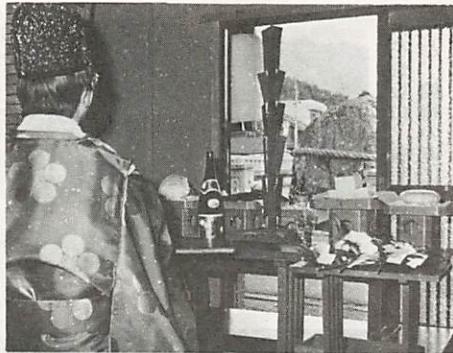
鰐石橋のすぐ近く、玄関正面に「重岩」が見える古屋さん宅の玄関前には、「重岩・岩戻祭、講中」と書かれた提燈が下がられ、重岩には長さ十三尺五十五寸

串を捧げて参拝します。

岩戻の神事は、「重岩」を恵比須様(七福神の一つ。商家の神)として祭る神事で、むかしから、二月三日を市恵

比須と称し、初市が並び、真っ白い小さなお餅を二つ重ねて振まつていたとのことです。

また、「重岩」の岩戻は、厳しい岩が重なっていることから、虫歯封じやひきつけ封じにもご利用があるといわれています。このため、直会では、祭壇に供えた豆腐が料理に使われます。



■市陸上選手権大会、参加者を募集

- 日時 5月27日(日)午前9時30分~
- 場所 県維新公園陸上競技場
- 種別 男子の部・女子の部(一般・大学・高校)、中学校の部(男・女)、年齢別の部(40歳代男子・50歳以上男子)、スポーツ少年団の部
- 参加資格 市陸協の登録競技者、市内に在住または在学している中・高校生およびスポーツ少年団員
- 参加料 (1人1競技につき)一般・大学300円、高校200円、中学100円、スポーツ少年団は無料、市陸協未登録者500円、リレー競技は1チーム500円
- 問い合わせ・申し込み 5月12日までに所定の申込書に参加料を添えて、山田実さん(東山一丁目5-27電24-8136)へ

■2級建築士・木造建築士試験

- 期日 (学科) 7月22日(日)・(設計製図) 9月16日(日)
- 試験会場 (学科) 2級建築士・防府高等学校、木造建築士・防府商業高等学校(設計製図) 山口農業高等学校
- 受験願書受付 5月7日~11日
- 受験申込書の受付 県建築士会(大手町3-8県立博物館前)
- 受験申込書の請求先 県土木事務所
- 問い合わせ 県建築課指導係(滝町1-1電22-3111)へ

県身体障害者体育大会(陸上大会)

- 日時 5月13日(日)午前9時40分~午後4時(小雨決行)
- 会場 県維新公園陸上競技場
- 参加資格 ①身体障害者手帳を有する者で山口県内に居住する人 ②大会当日満13歳以上の人 ③競技に支障のある内部疾患を有しない人
- 競技 個人競技、団体競技
- 問い合わせ 県身体障害者体育大会事務局(県障害福祉課内電22-3111)へ

■フランス刺しゅう内職講習会

- 日時 5月16日(水)・17日(木)午前9時30分~午後3時
- 場所 市福祉センター(下豊小路)
- 持用品 マチ針、ハサミ、筆記用具、弁当
- 問い合わせ 市商工観光課内婦人就業相談員(電22-4111)へ

■行政相談、特設相談所を開設

- 日時・場所 5月18日(金)午前10時~午後3時、仁保公民館
- 相談者 山口行政監察局職員、行政相談委員
- 内容 行政への苦情、意見、要望など

昭和59年度 春季農作業標準賃金

市農業委員会

作業種別等	単位	金額	備考
耕起		18,500円	は場1枚の面積が20a以上の場合 500円
荒起し	10a	7,900円	割引き 各農作業単独の場合 荒起し··· 200円 (は場1枚20a以上) くれ返し··· 140円 代かき··· 160円
から代		4,400円	割増し は場1枚の面積が5a~9.9a··· 500円 5a未満··· 1,000円
かきまで		6,200円	各作業単独の場合 500円
機械田植	10a	8,700円	その他の湿田等条件の異なる場合は双方で協議のこと
田植(手植)	日当	5,900円	割増し は場1枚の面積が5a以下の場合 500円
病害虫防除	10a	2,000円	実働8時間
耕うん(畑)	10a	10,700円	荒起しから畦立まで
賃金	男 日当	6,300円	米麦作の農繁期賃金に限る
	女 日当	5,300円	実働8時間
育苗(水稻)	箱	500円	標準10a当り20箱使用

○上記の金額は、標準賃金であり、各地域における土地条件、労働時間等の事情により適宜補正してください。

○上記の金額には、食糧費等は一切含まれておりません。

ふるさと山口

交通安全

市では、「春の交通安全

」期間中の四月七日と十日は南部地区で、十

四日は仁保地区でそれぞれ、

バーナーを配布し、安全運転を呼び

かけました。

指の機能回復など、趣味と実

益を兼ねたマスク人形は、

大変好評で、「子どものお守り

に···」

「カワイイのでもう一

個···」などと、ドライブ

ら注文が相次ぐほどでした。

交通安全に一役 秋楽園の人形づくり

○対象者 小・中学校の児童および生徒

○募集期間 五月十日から十

六日まで

○申込み 五月十三日午前

十時から(一年教室)、午

前十一時から(二年教室、

三年教室)、市児童文

化センターで受け付け(受講

児童の保護者で受付順)

○問い合わせ 市児童文化セ

ンター(電22-4285)へ

市児童文化センター
読書感想画

■絵画教室会員

■絵画教室(小学一年~四年)

○一年教室 A・B各四十人、

Aは第一・第二火曜日、B

は第一・第二土曜日

○二年教室 四十人、第

二・第三水曜日

○三・四年教室 四十人、第

二・第三水曜日

○期間 六月から来年三月ま

で毎月二回(全二十回)

○申込み 五月十三日午前

十時から(一年教室)、午

前十一時から(二年教室、

三年教室)、市児童文

化センターで受け付け(受講

児童の保護者で受付順)

○問い合わせ 市児童文化セ

ンター(電22-4285)へ

○会員登録料 400円



山口市

△香りの森やテニス場など、亀山公園オープン

亀山公園の開園を祝って4月2日、堀市長らがテープカットを行った。開園した公園は、広さ1.9haで、テニスコートや児童遊園地及び視覚障害者も楽しめるように香りの森やふれあいの森モニュメントなどが設けられている。



△郷土史学習の場、鎌倉司郷土館オープン

鎌倉司郷土館の開館式が4月15日、堀市長ら150人余りが出席して行われた。この郷土館には、「大村益次郎」と「お金と鎌倉司跡」の2つの常設展示室がある。午後から一般公開も行われ、多くの市民でにぎわった。

カメラルボ

△白狐宮参りなど、華やかに温泉まつり
恒例の「湯田温泉まつり」が、4月7日と8日の両日にわたりて開催された。ばんばりで飾られた温泉街は、子どもたちの催し物で終日にぎわった。



△研修成果を子ども会活動に
ユニアリーダーは、二班に分かれて「子どもの会キヤラバン」を編成し、八地区の子ども会を訪問。ゲームや貼り絵などを巡回指導した。(写真は、名田島での作品発表)



△木戸孝允を偲び、剣道大会
木戸神社の例祭が、4月8日に行われた。当日は、剣豪木戸孝允を偲ぶ奉納剣道大会も開かれた。小学生から大人まで百人余りの剣士たちの元気な声が、広い境内に響きわたっていた。



同和問題を考える

△出席された方も多数あり、
一講座平均約二百名強という
今までの最高の出席をみたわ
けです。講座の内容は、
「同和問題の歴史的背景」
「同和問題の今日的課題」
「同和問題と私」
「同和問題と地域改善対策事業」
「同和問題の解決と将来の展望」

△同和問題としての
「国民的課題としての
同和問題」
「同和問題としての
地元改善対策事業」
「同和問題の解決と
将来の展望」

「山口県の同和の歴史は、初めに聞いたので大変参考になりましたが、講座を受けてわかったことがよくわからなかつたが、講座を受けてわかつたような気がする」「洗練された市民感覚を身につけて、実践できるよう努力する」

以上は、五十八年度市民同和教育研修講座に対する市民の感想の一部です。

昨年度は、県同和対策推進大会が山口市で開催されるというので、例年より一回多い六講座を開設し、多数の参加のもと市民の同和問題に対する正しい理解

と、市民的な連携を深めて、推進大会の盛り上がりと成功を願って行つたわけです。講座は第一回を十月十三日に、そして第六回を十一月五日に開催しました。この間、六講座を通じて参加人員は実に千二百七十名に及び、全講座

で、第一に、講座を受けて座ごとに特色があり大変参考になった」という受講者の声もあります。今後の問題として、第一に、講座を受けて自分自身の意識の変化をみたという市民の声に、研修講座の意義を見出すことができると思います。第二に、出席をいたいたい事業所第一に、講座を受けて自分自身の意識の変化をみたという市民の声に、研修講座の意義を見出すことができると思います。第二に、出席をいたいたい事業所や企業毎の出席率の格差が大きいということで、(出席のない事業所も多く)同和問題解決を真に国民的課題としてうけとめ、事業所内研修組織の確立と共に指導的立場の方々の出席をお願いしたいものです。第三に、啓発活動の浸透

市民同和教育
研修講座を終って

同和問題を考える

△出席された方も多数あり、
一講座平均約二百名強という
今までの最高の出席をみたわ
けです。講座の内容は、
「同和問題の歴史的背景」
「同和問題の今日的課題」
「同和問題と私」
「同和問題と地域改善対策事業」
「同和問題の解決と将来の展望」

1歳6か月児の健康診査

- 日時 5月23日(水) 受付時間は、午後1時~2時
- 場所 市民会館小ホール
- 該当児 昭和57年11月1日から11月30日までに生まれた幼児
- 診査内容 医師による内科・歯科の健診診断、検尿、身体測定、保健指導
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)
- なお、陶・鋳銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山地区の幼児は、7月24日(火)に陶隣保館で行います。

■3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 5月8日(火) 嘉川・佐山 16日(水) 白石・湯田・吉敷・平川・大蔵 23日(水) 大殿・仁保・小鶴・大内・宮野(受付時間は午後1時~2時)
- 場所 8日・嘉川公民館、16日・23日・山口保健所(葵二丁目)
- 該当児 8日・昭和55年10月から昭和56年2月生まれの幼児と過去の未受診者、16日・23日・昭和56年5月生まれの幼児と過去の未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)

■胃ガン検診

- 期日・場所 5月21日(月)・22日(火) 市役所内市民ホール横
- 受付時間 申込時にお知らせします
- 対象者 40歳以上の人(妊婦および胃の手術を受けている人は除きます)
- 料金 700円
- 注意事項 検診者は、当日の朝食・水・たばこなど一切口にしないこと
- 申し込み 市衛生課(電22-4111)へ なお、申込者多数の場合は、締め切る場合があります。

■一般健康診査(40歳以上の人)

- 期日・場所 5月29日(火)・名田島公民館、30日(水)・二島公民館(受付時間は午後1時~1時30分)
- 料金 100円
- 申し込み 市衛生課(電22-4111)へ

■健康教育受講生を募集

- 日時・場所 5月16日(水) 午後1時~3時・市医師会健康管理センター(湯田温泉五丁目) 18日(金) 午後1時30分~3時30分・二島公民館
- 内容・講師 16日「成人期から老人期の眼の病気」・眼科医師、18日「更年期の上手な過ごし方」・産婦人科医師
- 受講料 無料(老人保健法により実施)
- 申し込み いずれも5月7日までに、市衛生課(電22-4111)へ。40歳以上の人には、ふるってご受講ください。

- 日時 5月14日(月) 午後
一時三十分~四時
受付は、午後一時~二時
- 対象 山口市民
- 場所 市中央公民館
- 法律上の問題について、弁護士さんが相談に応じます。資料等があれば、ご持参ください。

無料法律相談

■日時 5月4日から6月3日
まで(月曜は休館)
■内容 内容
■場所 口県立美術館
■時間 9時から午後四時半まで
■料金 一般八百円、大高生六百円、小中生五百円(二十人以上)
■ヨーロッパ近代絵画の流れを知る
■ヨーロッパ、セザンヌ、ピカソ、クーパー、ズルザヴィー、シャガールなどの作品九十点を展示



シャガール作「麦を刈る女」。1920年代後半の作品で、大きさは縦50.8cm・横66.2cm

■構成になっています。
この機会に、ぜひご覧ください。

■犯罪捜査にご協力を
突如として、身近におこる犯罪。犯罪は年々増加し、凶悪化する傾向にあります。

警察では五月を「捜査活動に

対する県民の理解と協力確保月間」として、次のこと呼びかけています。

■聞込み捜査に、積極的な情報提供を

■犯罪について「見ても聞いても一〇番」を
なお、協力された市民の秘密は守られ、絶対に迷惑のかからないよう配慮されます。

■犯罪について「見ても聞いても一〇番」を
なお、協力された市民の秘密は守られ、絶対に迷惑のかからないよう配慮されます。

■犯罪について「見ても聞いても一〇番」を

なお、協力された市民の秘密

は守られ、絶対に迷惑のかから

ないよう配慮されます。

■犯罪について「見ても聞いても一〇番」を

なお、協力された市民の秘密